

NPO 法人日本動物介護センターと『災害時における動物救護活動に関する協定』を締結しました！

■趣旨・目的

大規模な災害が発生した場合、市および防災関係機関のみの対応では、住民の生命・財産の保護等の活動に十分対応できないことも想定されます。そのような状況下では、人間だけでなく犬や猫等の動物も被災することとなります。

湖南省では、災害時における動物救護活動の実施等も含めた被災者の生活支援・早期再建を図るため、他自治体や民間企業等と各種の災害時応援協定を締結しています。

■日時 令和6年3月29日(金)

■場所 湖南省役所東庁舎 3階 大会議室

■内容

大規模災害が発生した場合、人間だけでなく犬、猫などのペットも被災することとなります。

近年、ペットは家族の一員であるという意識が一般的となる中で、災害時のペットに対する支援体制の確立も重要な課題であると認識されています。

湖南省地域防災計画において、ペットの救護対策について定めていますが、具体的な対策が講じられていない現状がありました。今回のNPO 法人日本動物介護センター(岐阜市日野南4-17-7)との協定締結により、災害時における同法人施設への犬、猫などのペットの一時保護、負傷した被災動物の応急手当実施などの支援だけでなく、平時における飼育者等に対する災害への備え・措置等に関する啓発活動等に関して協力をいただくことが可能となりました。

滋賀県下初となるこの協定を踏まえ、今後は相互の連絡体制の整備や災害対策についての情報交換を活発にし、災害に備えることとします。

災害救助犬 じゃがいも君

平成23年(2011年)の東日本大震災の3ヵ月後に福島県飯舘村で生まれ、同年8月にNPO 法人日本動物介護センターに預けられて災害救助犬として育てられ、平成29年に晴れて災害救助犬として合格しました。

※ 3月29日の協定締結式にも同席しました。



facebook より

■問い合わせ

担当課名 : 危機管理・防災課

担当者名 : 米津・中村

(直通) 0748-71-2311 ※ 17時15分以降は、0748-72-1290

(FAX) 0748-72-2000